

法令遵守

推進体制の充実

社内では、健康経営推進体制の充実に努めています。各工場ごとに専属産業医を配置し、安全・衛生管理部署と連携し業務にあたっています。

また、第一種衛生管理者設置という事業場義務を果たすだけでなく、全社の安全・健康意識底上げのため、課長格への昇格時には全員が第一種衛生管理者資格の取得を必須としています。

安全衛生活動

2024年度より「本社および岡崎安全相互診断」を実施しています。各拠点のパトロール員が、相互に工場の職場巡回を行うことで、普段と違う視点からの安全の指摘で危険への気づきを得ることや、他職場の管理状況を見ることで、安全管理の気づきを得ることなど、職場管理者・パトロール員の双方の安全に対する意識向上を目指しています。

産業医の職場巡回も併せて実施し、安全・衛生の視点で、従業員の職場環境を見守っています。



産業医による職場巡回

長時間労働管理

年間管理については、働き方改革の取り組みにより年々上限を引き下げ管理しています。また、健康状態を確認するため規定残業時間に達した従業員は、健康状態把握の問診票への回答や産業医面談を実施し、人事・健康推進双方から連携して管理を行っています。

年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
目標値※	305.0H / 年	317.2H / 年	280.6H / 年	287.9H / 年	202.5H / 年	251.3H / 年
上限	660H / 年	630H / 年	600H / 年	600H / 年	570H / 年	570H / 年
平均残業時間 (管理部門の係長格以下)	310.6H / 年	187.9H / 年	312.3H / 年	209.8H / 年	258.6H / 年	—

※目標値は、会社の日当たり目標値を年間稼働日244日に乗じて算出

健康診断実施による従業員の健康管理

会社内で出張健診方式で毎年6・7月に定期健康診断を実施しています。出張健診未受診者に関しても、個別に受診案内を行い受診率維持に努めています。ストレスチェックは、定期健康診断時に併せて実施しており、会社全体や部門ごとの集団分析を行い、風土改革などの職場環境改善のための施策検討へ活用しています。

2020年度より、ハイリスク者への管理として、健診時の血圧測定値が高い人に対し、その場で「血圧記録表」を配布し、血圧自己測定後に受診勧奨を行っています。また、健診後の要精密検査者に対しても、「受診確認書」を配布し、受診勧奨を行っています。受診後のフォローを徹底することで、ハイリスク者の受診行動や継続治療を促し、安全配慮義務に努めています。



定期健康診断の様子

年度	2019	2020	2021	2022	2023
受診率	100%	100%	100%	100%	100%
ストレスチェック受検率	93.7%	93.5%	92.5%	93.4%	94.7%
ストレスチェック総合健康リスク	111	105	109	105	103
健診結果の有所見者率	22.3%	22.2%	21.1%	22.3%	23.3%
健診後の要精密検査者受診率	100%	100%	100%	100%	100%
ハイリスク者の治療継続率※ (高血圧)	84.0%	82.8%	92.2%	82.3%	81.9%

※問診票で高血圧治療中と回答した者と未治療者のうち収縮期血圧160mmHg以上または拡張期血圧100mmHg以上の者から、内服治療中である者の割合を算出

健康支援室の設置

各拠点に健康支援室（休憩室）を設置しています。健康支援室内にはベッド2台に加え、健康相談室も設置し産業医面談や個別面談など、従業員の健康支援活動に使用しています。



健康支援室

リスクマネジメント

安全配慮義務の観点から取り組むリスクマネジメントへの対応は、ヘルスリテラシー向上のための情報発信や、従業員が心身ともに働きやすくするための環境づくり等の取り組みによって、従業員の健康リスクを最小限に抑えることを目指しています。

健康情報の発信

従業員のヘルスリテラシー向上を行い、生活習慣病予防等の健康行動促進のため、健康推進課から定期的に健康情報を全社へ発信しています。

健康推進からのお知らせ

毎月第1稼働日に健康推進課より全社発信しています。自身の健康づくりに役立つ健康情報（ヘルスアップチャレンジ）や、健康保険組合のお知らせなどを掲載しています。

健康アクション8

デンソーグループ全体で年々増加傾向にある生活習慣病・メンタル関連疾患の予防に向け、デンソーグループ共通で設定した健康を維持するための8項目の健康目標を達成するための啓発資料を発信を展開しています。

健康動画

デンソーグループ「元気いきいきセミナー」のアーカイブ動画や、メンタルヘルス対策の教育動画を、社内イントラ内でも掲載し従業員の健康意識醸成のためのツール作成を行っています。



ヘルスアップチャレンジ
（毎月発信）

風土改革

役員と語る会（2022年度開催）

全役員から風土改革の必要性を社員へ直接伝える場を設け、併せて社員から役員へ改善要望等打ち上げる機会を設けました。全従業員（正社員のみ）を対象に約500回開催しました。

語る会を通じて挙げられた改善要望については、「アレってどうなった!？」という改善事例ページを作成し、継続的に改善活動内容を公開しています。

さらに「何でもご意見BOX」・「ありがとうBOX・ボード」を新たに設置し、社内の改善要望を収集し解決するだけでなく、プラス部分を可視化することで、風通しの良い職場環境づくりにつなげています。



役員と語る会

班長交流会（しらふの居酒屋）（2023年度開催）

人脈・相談仲間づくりのきっかけ、困りごとや良いことを共有することにより、離職予防や職場力向上へつなげる目的で班長の役職者全員（124名）を対象に、複数グループに分かれ和気あいあいとした雰囲気の中交流できる場を設けました。

交流会の中で明確化された課題に対して、共通課題は人事総務部、固有課題は各部部长を中心に分担を行い、定期フォローアップミーティングを開催し、継続的に改善活動を推進しています。



班長交流会（しらふの居酒屋）